

令和3年度 大学院講義 【医学英語特別コース】

※オンライン(ZOOM)にて実施

9コマ/全40コマ 選択必修

講義日	時限	内容	担当教員(担当講座)	
10/7	木	6	骨リモデリング	東 華岳 (第1解剖学)
10/14	木	6	出血性ショックの法医学的診断	佐藤 寛晃 (法医学)
10/15	金	6	がんの分子生物学	遠藤 元誉 (分子生物学)
10/19	火	6	Pathologic Basis of Human Disease	中山 敏幸 (第2病理学)
10/20	水	6	細胞死の形態	森本 景之 (第2解剖学)
10/21	木	6	神経内分泌と生体の恒常性維持機構	上田 陽一 (第1生理学)
10/25	月	6	New concept drugs for cancer immunotherapy	高橋 富美 (薬理学)
10/27	水	6	Trends in managing occupational safety and health	石丸 知宏 (環境疫学)
10/29	金	6	発がんの分子機構と放射線 Molecular Mechanisms of Carcinogenesis and Radiation Damages	大津山 彰 (放射線衛生学)
11/2	火	6	化学物質のばく露防止対策	東 秀憲 (労働衛生工学)
11/4	木	6	化学物質曝露と疾患	辻 真弓 (衛生学)
11/9	火	6	日本の公衆衛生の課題	松田 晋哉 (公衆衛生学)
11/10	水	6	臨床薬理学的な研究や職場のメンタルヘルスの動向などについて解説する	新開 隆弘 (精神医学)
11/11	木	6	寄生虫感染と免疫	長田 良雄 (免疫学・寄生虫学)
11/16	火	6	産業保健活動と産業医	堀江 正知 (産業保健管理学)
11/24	水	6	臨床免疫学の治療の最先端	田中 良哉 (第1内科学)
11/26	金	6	腫瘍の分子病理とゲノミクス	久岡 正典 (第1病理学)
11/30	火	6	Genomic approaches to studying the human microbiota	齋藤 光正 (福田 和正) (微生物学)
12/2	木	6	Molecular mechanisms underlying pancreatic carcinogenesis.	平田 敬治 (佐藤 典宏) (第1外科学)
12/6	月	6	肺癌研究と臨床における最新の知見	黒田 耕志 (第2外科学)
12/8	水	6	Cre-Loxpシステムを用いたコンディショナルノックアウトマウスの作成と臨床モデルへの応用	中村英一郎 (整形外科学)

※オンライン(ZOOM)にて実施

9コマ/全40コマ 選択必修

講義日	時限	内容	担当教員(担当講座)
12/10	金	6	ポストポリオ症候群の病態と治療 松嶋 康之 (リハビリテーション医学)
12/14	火	6	メカニカルストレスの増減と骨形成シグナルの変化 酒井 昭典 (整形外科)
12/16	木	6	ウイルソン病の分子機構 原田 大 (第3内科学)
12/20	月	6	皮膚免疫疾患 中村 元信 (皮膚科学)
12/21	火	6	難治性血管病と遺伝子診断 片岡 雅晴 (第2内科学)
12/23	木	6	アンドロゲンと前立腺癌 藤本 直浩 (泌尿器科学)
1/5	水	6	限局性肺病変のCT診断 青木 隆敏 (放射線科学)
1/7	金	6	呼吸器疾患における細菌叢 矢寺 和博 (呼吸器内科学)
1/11	火	6	生体時系列データ分析手法 藤木 通弘 (人間工学)
1/12	水	6	神経変性疾患の病態抑止治療 足立 弘明 (神経内科学)
1/13	木	6	悪性脳腫瘍に対する光線力学療法・診断 山本 淳考 (脳神経外科学)
1/14	金	6	全身疾患にみられる眼病変 近藤 寛之 (眼科学)
1/19	水	6	騒音性難聴の病態 鈴木 秀明 (耳鼻咽喉科学・ 頭頸部外科学)
1/20	木	6	自然免疫と獲得免疫 吉田 安宏 (免疫学・寄生虫学)
1/21	金	6	痛みの発生機序と鎮痛薬の薬理作用 堀下 貴文 (麻酔科学)
1/25	火	6	婦人科悪性腫瘍の臨床病理学的解析 吉野 潔 (産科婦人科学)
1/27	木	6	感染症とヒトゲノム 楠原 浩一 (小児科学)
1/28	金	6	化学物質による臓器毒性とその発症機序 上野 晋 (職業性中毒学)
1/31	月	6	診療ガイドラインの作成方法とその利用方法 真弓 俊彦 (救急医学)

*6限(18:00~19:30)